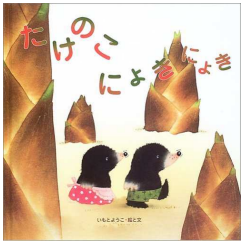




2歳児クラス 4月 第3回 「たけのこによきによき」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> たけのこがずんずんと伸びる様子をダイナミックに表現 「はいさ…」「たったか…」動きを擬音で生き生きと表現 「帽子はどこにいつてしまったのだろう…」と一緒に考えられるよう、ゆっくりと進行 3本のたけのこの見えない部分に気付かせイメージを広げる 最後の「みなさん」に問いかける場面では「大きな声で教えてあげよう！」と大きな声で教えて終了 	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート (もぐら赤・青・黄色) 	保育士の役割	
導入	<ul style="list-style-type: none"> 3匹のモグラのペープサートを講師と保育士で分担して登場 絵本の中に出てくる擬音を使って楽しく会話 	<ul style="list-style-type: none"> ペープサートで登場 	

がくしゅうタイム

活動①	比較	「高い」「低い」を比較し、比べっこを楽しむ	
設問	1番背の高いたけのこはどれでしょう。そのたけのこにシールを貼りましょう。		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 保「先生大変！」プリントを隠して登場。講師に手渡す。 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「どうしたの？」と隠したままプリントを「によきによき」と少しづつ上昇 講：「いろいろな高さのたけのこがあるね」「このたけのこは1番背が高いね」と背の高さを身振り手振り声の大きさも変えて表現 ※実際に子どもたちも言葉と身体を連動させ、手を上下させて表現すると良い 「大きい、小さい」と区別し、混同させないようにする 保：「みんなの分もありますよ」 まずは「3本」数の確認 次に高さの確認。「一番背の高い…背の低い」の問いに指さし答える。 保：「かわいい帽子が落ちてたよ」と帽子シールを提示。 講：「もぐらさんの帽子どこにあったかな？」「一番高いたけのこのの上に乗ってたね」と一番背の高いたけのこを確認して、先先にシールを貼る見本行動。 		P 1 P 1用帽子シール一人一枚
	保育士の役割		<ul style="list-style-type: none"> プリント隠し提示 帽子シール提示
活動②	表現	ことば、身体、道具を使って高さの変化を楽しむ	
設問	新聞紙の「たけのこ」の背を伸ばして一番背の高いたけのこにしてみましょう。伸ばしたり縮めたりして楽しく遊びましょう。		※実物参照
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講：「いいもの作ってきたんだ。ジャン！」と新聞紙たけのこ2本持って登場 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保：「たけのこ！いいなー」 講：「いいでしょう！今日はたけのこの背比べ！」「背比べしよう」と2本を並べる。 保：「私の方が背が高い！」と高く上げる。 講：「そうするんじゃないよ！」と2本のたけのこの下の位置を揃える。(比べっこの基本を伝える) 保：「同じくらいだね」 講：「そうかなー」と子ども達にだけ見えるように新聞紙たけのこの目印シールを指でつまみ、上に少し伸ばす。 講：「私の方が背が高いよ。もう一度比べてみよう」と再度比べっこ。 保：「えー！何かさっきより伸びた気がする」 		新聞紙 (1人2枚) 目印用シール2枚 ※新聞紙制作指示書を参考に事前に人数分(提示用2本)準備
	保育士の役割		<ul style="list-style-type: none"> たけのこ比べっこ 新聞たけのこ配布

<ul style="list-style-type: none"> • 講：「もっと伸びるよ！♪高くなーれ」と伸ばす（伸ばし方をしっかり見せる） • 保：「私もやってみる」と同様に伸ばし、講師と再び比べっこ。 • 子ども達に配布 • たけのこの背を「高くなーれ！」と伸ばす • 講師と保育士はたけのこを持って子ども達と比較する「どっちが背が高い？」 • 「一番背が高いのは誰かなー」と友達同士で比べっこ • 「低くくなーれ」と変化させることもできます。高低を変化させ比べっこを楽しむ ※何か高さのあるところを目標にして「届くように伸ばす」など <p>※「大きい小さい」「長い短い」と混同しない</p>	
--	--

数子ヤレ	<small>ねい い</small>		教材
		設問	
活動内容		※5月よりスタート	保育士の役割